心房細動アブレーションを受けられる患者様へ

様

<table>
<tr><th></th><th>治療前日</th><th>治療日</th><th>1病日</th><th>2病日</th></tr>
<tr><td>日付</td><td>／</td><td>／</td><td>／</td><td>／</td></tr>
<tr><td>観察</td><td>・足の甲の脈の触れをみます
・動悸（ドキドキするか）を確認します</td><td colspan="2">治療後は以下のことを観察します
・カテーテルを入れたところの出血、腫れがないかをみます
・不整脈が出ていないかみます
・足先の温かさをみます
・足の甲の脈の触れをみます
・息苦しさがないかをみます</td><td>・カテーテルを入れたところの出血、腫れがないかをみます
・不整脈がでていないかをみます</td></tr>
<tr><td>安静</td><td>・制限はありません</td><td colspan="2">・治療後は医師の指示で安静度が決まります
〈治療終了〉 ←約4～6時間→ 〈医師診察〉 ←約2～4時間→ 〈看護師確認〉
〈絶対安静〉 〈ベッド上安静〉 〈安静解除〉
・足を曲げることができません ・ベッドの上で起き上がれます ・出血がなければ病棟内を歩けます
・寝返りはできません ・寝返りをうてます
・重りで足を固定します
・排尿用の管、便器、尿器を使用します
*腰痛が生じた場合我慢せずに看護師に伝えましょう</td><td>・病棟内を歩けます
・退院後1週間は過度な運動（スポーツ）は控えてください</td></tr>
<tr><td>食事</td><td>・食事は病院食、飲水はお茶と水のみになります
・水分制限の必要な方は主治医の指示に従ってください
・持ち込みは医師の許可が必要です</td><td colspan="2">午前治療 / 午後治療
朝食：お食事はありません
昼食：寝たまま食べます / お食事はありません
夕食：安静時間によりますが、医師の診察後であればベッド上で食べます / 寝たまま食べます
・治療前の薬は少量の水で飲んでください.それ以降は、治療終了まで控えてください
・治療終了後は、医師より飲水制限の指示がある場合はその範囲内となります
・ベッドで寝たままの状態が続くので飲水できるようにストローを用意して下さい。</td><td colspan="2">・病院食がでます</td></tr>
<tr><td>清潔</td><td>・除毛後に入浴できます</td><td>・入浴はできません</td><td colspan="2">・シャワー浴ができます。カテーテルを入れたところ（足の付け根）は擦らないでください。
・入浴は退院日からできます
・絆創膏は入浴時に剥がしてください
（入浴前に剥がれてしまった場合は再度貼る必要はありません）</td></tr>
<tr><td>排泄</td><td>・トイレで排泄できます</td><td>・ベッド上安静のため排尿用の管を挿入する場合があります</td><td colspan="2">・排尿用の管を抜きます
・トイレで排泄できます</td></tr>
<tr><td>処置</td><td>・左右の鼠径部の除毛を行います
・足の甲にマジックで印をつけます
・入院後に点滴するための針を挿入します</td><td>・検査後に医師がカテーテルを入れたところの出血状況の確認、消毒を行います
・止血固定テープ部の拭き取りをします</td><td></td><td>・カテーテルを入れたところを縫う処置を行った場合、抜糸を行います</td></tr>
<tr><td>検査</td><td>・必要時に心電図、レントゲン、採血を行います</td><td>・治療後、心電図モニターを装着します</td><td colspan="2">・心電図、レントゲンがあります</td></tr>
<tr><td>薬物療法</td><td>・持参薬を提出してください
・薬の内容を確認し医師の指示の物を内服していただきます</td><td colspan="3">・血糖降下剤は中止、又は治療後内服していただきます
・治療当日に点滴を行います
・鎮静に同意をいただき、点滴での麻酔をします
・抗生剤を治療当日から2日間内服します（必要時）</td></tr>
<tr><td>説明
退院計画</td><td>・病棟内の御案内をします
・医師、看護師が治療の説明をします
・治療の同意書の確認をします
・カテーテル室看護師より術前説明があります</td><td colspan="3">・検査室へ行く前に以下のものを外してください
（眼鏡・コンタクトレンズ・時計・ピアス・義歯・指輪）
・検査室へ行く前にトイレを済ませ、病衣、T字帯に着替えてください
・治療後、医師から結果説明があります （今後の治療方針など）</td></tr>
<tr><td>指導</td><td>入院診療計画書をお渡しします</td><td colspan="3">治療結果により内服薬の変更がある場合、薬剤師から薬の説明があります</td></tr>
<tr><td>目標</td><td>治療について説明内容が理解でき、納得して治療が受けられる</td><td>治療後の合併症（気胸・出血・腰痛）出現時、早期に発見され対処される</td><td colspan="2">退院後の生活注意点が理解できる
穿刺部の痛み、しびれ、出血が続く場合や赤み、腫れ、熱感、膿が見られる場合受診してください</td></tr>
</table>

※症状・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります

2004年4月作成（2026年1月改訂） パス委員会承認 聖隷浜松病院A3病棟